

2018年10月26日

和歌山市との地方創生に関する「包括連携協定」の締結について

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）は、和歌山市（市長 尾花 正啓）と、本日、幅広い分野での地方創生に関する包括連携協定を締結しました。

本協定の締結により、和歌山市の進める諸施策に、当社が保険事業や社会貢献活動等を通じて培った知見やノウハウを提供します。加えて、当社の市内における営業網（1支社・3営業所等の拠点網、従業員約170人）や全国規模のネットワーク（1,000を超える拠点網、4万人を超える従業員）を活用し、関係各方面とも広範にわたる連携を強化して、和歌山市とともに地域社会の発展に取り組んでまいります。

■和歌山市との地方創生に関する包括連携協定について

1. 名称

「和歌山市と明治安田生命保険相互会社との地方創生の実現に資する包括連携協定」

2. 主な連携事項

- (1) 高齢者・健康づくり支援に関すること
 - ・ 特定健診・がん受診率向上を目的とした受診勧奨の実施
 - ・ 当社従業員による高齢者等の見守り活動の実施
 - ・ MYコミュニケーションカードの広報啓発事業の支援
- (2) 結婚・出産・子育て支援に関すること
 - ・ 和歌山市婚活応援団の周知
 - ・ こどもの虐待防止に向けた取組みの推進への協力
- (3) 産業・観光振興支援に関すること
 - ・ 異業種交流会によるビジネスマッチングの機会を提供
- (4) その他、協定の目的達成に資すること
 - ・ 防災行政無線や防災情報メール等の周知
 - ・ 「元氣わかやま市応援寄付金（ふるさと納税）」のPR

<参考：当社の和歌山県内における地方創生に関する「連携協定」締結先>
2018年7月24日付リリース

紀陽銀行との地方創生に関する「連携協定」締結について

https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2018/pdf/20180724_01.pdf

以上